



お開帳

真鍋島



2026年元旦は穏やかな天気に恵まれ、お開帳の行事が行われました。開始時刻に合わせて多くの方が本浦金毘羅宮前に集まり、笑顔で新年のあいさつを交わしました。列に並び無病息災を祈って御神札で頭をこつんとされ、和やかな雰囲気に包まれました。御神札を受けるため行政協力委員の方がお世話をして下さっています。

6島のスケジュール

- 2月3日（火）社協友愛訪問（高島）
2月10日（火）北木小学校と北木西幼稚園の生活・学習発表会（北木西）
2月15日（日）生涯学習フェスティバル（笠岡市民会館）9:00～15:00



「一年の計は元旦の光に」
「食文化を残していくためにみんなで一緒に作りました」

12月24日(水)、ぶんずせんざい作りとお餅つきをしました。生涯学習フェスティバルの発表と販売に向けて、「ぶんずせんざい」作りに協力していただきました。作り方を話してもらい、AIを使ってレシピにすることができました。年末だったこともあり、同じ日に、フリースクール育海の子どもたちとお餅つきも一緒にしました。お餅を丸めるコツを教えてもらい上手に作ることができました。

1月1日(木)、新しい年の幕開けを祝うかのような神々しい初日の出です。

無病息災を願って とんど焼き 高島



14日(水)願いを込めて作ったしめ飾りや、神社からのしめ飾りなど持ち寄り無病息災を願ってとんど焼きが行われました。参加された方は少人数ではありましたが、恒例の飛島産「ぶんず善哉」で温まり、他愛も無い会話で時間が過ぎて行きました。島の行事も人口減少で簡素化の傾向にありますが、地域の皆さんに教わりながら継承出来たらと思います。

2月15日(日)生涯学習フェスティバルが行われ、飛島・高島2館合同で「ごはん未来へつなぐレシピ」をテーマに舞台発表をします。1月8日(木)島の特産品である海苔(生海苔)の佃煮の作り方を教えて頂き当日発表します。会場は舞台発表・展示・販売・体験など学び、集いの場となっています。



第37回
笠岡市
生涯学習フェスティバル

日時 令和8年2月15日(日) 9:00～15:00

会場 笠岡市民会館 入場無料

詳細は [こちら](#)

主：笠岡市生涯学習フェスティバル実行委員会
協賛：笠岡市教育委員会生涯学習課 TEL：0805-69-2153
イラスト：東洋学習システムズ・ハローワークコネクト会員
笠岡高等学校 生駒 勝久の作品



島の平穏な一年を とんどに願う

白石



白石島の「とんど」は、新年1月15日と決まっています。神社や家庭で飾られた注連飾り、立派な手作りのお飾りもあります。

その火入れは、今年の恵方(南南東)の方向から点火するそうです。今年も年配の方が焼けた藁灰を持ち帰り、塩水に浸して家の周りに撒くと言う、家内安全の言い伝えを守られる方もおられました。



防災訓練



北木西

のつもり(笑)

1月17日(土)黄砂のニュースが出始めた頃の少し温かく感じる今日、笠岡市消防隊員さんたちのご指導と消防団員たちの協力の下で、防災訓練をして頂きました。今回は消火器と AED です。消防隊員さんからはご自身の経験や体験を交えての説明なので、わかりやすく「そうなんだ！！」と心に響く内容なので記憶に残った感じです。 AED は訓練用の人形を相手に皆さん実演です。人形相手にしかも真剣に「大丈夫ですか？」と声をかけ肩をたたいたり、AED の音声に従い「はなれて！！」となれば離れる、といった感じで、みなさんは一生懸命です。 消火器は訓練用の消火器(水が出るやつ)で、火元を黄色い箱(コンテナボックス)に見立て狙い撃ちです。私も参加しましたが、みんなの注視されている感があり、緊張です。 楽しかったというより、充実したなーという思いです。

茶道教室～初釜～

北木

1月11日(日)、豊浦の茶道教室の初釜が行われました。講師の方のご自宅にて毎年行われているこの初釜ですが、お抹茶と一緒に【花びら餅】という縁起のいいお菓子をいただきます。この花びら餅は平安時代の宮中で、「歯固めの儀式」で食べられた「菱葩餅(ひしはなびらもち)」が原型で、ごぼうは「押し鮎」に見立てられています。土の中にしっかり根を張るので「家の基礎がしっかりしている」とことや「長寿」を願う意味が込められています。皆さん初釜で新年の楽しいひと時を過ごしました。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2026年元旦

六島の今年の初日の出はとても美しく、澄み切った気持ちのよい新年の始まりとなりました。玄関の軒先には年末に大鳥神社で作られた【しめ飾り】が飾られています。島民が少なくなり各家庭に【しめ飾り】をいただくことができました。やはり、市販のものよりもシンプルですが風情があります。(昔はそれぞれの家庭で長老の男性が【しめ飾り】を編んでいました)

害獣被害で少なくなっている水仙ですが凜と咲いています。水仙の甘い香りにつままれながらの六島散策はとても贅沢なひとときだと思います。